

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 当院における帝王切開術の緊急度と産後うつに関する実態調査』
研究機関名 東邦大学医療センター 大森病院
研究責任者 2号館8階西 職位・氏名 看護師 清野 優美

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は帝王切開術を受けた母親のエジンバラ産後うつ病質問票の実態を明らかにすることを目的とした研究に利用します。
この研究で得られる成果は、妊産婦の帝王切開術と産後うつとの関連を調査することで、今後の看護介入につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

情報：年齢、分娩歴、合併症、分娩様式、妊娠週数、EPDS、児の出生時の状況等
研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

令和7年7月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 2号館8階西病棟 内藤智子師長

【試料・情報の取得方法】

対象者：令和4年9月～令和7年5月までに東邦大学医療センター 大森病院2号館8階西病棟において、帝王切開術を受けた方
方 法：診療録から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター 大森病院 2号館8階西病棟
研究代表者： 清野 優美 役職： 看護師

【利用する者の範囲】

東邦大学医療センター 大森病院 2号館8階西病棟
研究代表者： 清野 優美

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター 大森病院 2号館8階西病棟
研究代表者： 清野 優美

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、令和7年7月1日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター 大森病院 2号館8階西病棟
職位・氏名 看護師 清野 優美
電話 03-3762-4151 内線 3281